

モディと BJP、新たな人民攻撃を準備

アチン・バナイク

ジャコバン 2024 年 04 月 16 日

<https://jacobin.com/2024/04/narendra-modi-india-bjp-hindutva>

リード

ナレンドラ・モディは、今週始まるインドの首相選挙で 3 期目を勝ち取る有力候補である。モディとその同盟勢力は、選挙後にヒンドゥー排外主義的なプロジェクトを強化するため、新たな抑圧的政策を準備している。

本文

1. モディと BJP はとても強大だ

この 10 年間、中央政府の権力は、インド社会への組織的浸透をさらに拡大した。モディ率いるバーラティア・ジャナタ党 (BJP) は、いまや単に過半数の議席を確保したいだけではない。370 人以上の国会議員を当選させ、議席の 3 分の 2 を確保しようと狙っている。

非常にあり得ないが、不可能ではない。

インド国民開発包括連合 (INDIA) ブロックには、インド国民会議、主流左派政党、そして以前 BJP と同盟を結んだときに国政選挙や州選挙で BJP に選挙基盤を食い荒らされた多くの地域政党が含まれている。

しかし、これらの政党には共通のビジョンもなければ、合意された有意義なプログラムもない。彼らの多くは、自身がソフト・ヒन्दゥであり、BJP への敵意が主な接着剤となっているに過ぎない。

現にいくつかの州では、BJP 以外の主要政党の間で議席配分をめぐる内紛が起きている。

インド・ブロックは、BJP が第一党にとどまると考えているが、BJP の党勢が落ちれば、それ以外の連立政権が誕生する可能性もあると期待している。

2 . ヒन्दゥー独裁を目指す BJP の手口

インドの選挙は、総選挙とはほとんど同期していない。参議院ラージヤ・サバ (RS) の国会議員は、州議会の選挙で選ばれた議員による比例代表・単記投票制で選出される。

2024 年 12 月から 2027 年 12 月にかけて、17 の州で選挙が行われる。BJP がこれらの選挙で前進すれば、RS での数を増やすことができる。

RS 議員の任期は 6 年で、現在 233 名いる議員の 3 分の 1 が 2 年ごと (2024 年、2026 年、2028 年) に改選される。

いくつかの憲法改正は両院で過半数を取れば可能であり、BJP はそれを達成できるだろう。しかし、より抜本的な憲法改正には、両院で 3 分の 2 以上の賛成が必要だ。

そこで BJP は、最高裁長官を含む最高裁の上級裁判官の同意を得て、憲法の性格そのものを実質的に変更し、インドに宗教的な地位を与えることができる。

いまやその結果、多くの人は、すでにインドが事実上のヒन्दゥー国家になりつつあると言うだろう！

このため BJP は、この LS 選挙プロセスが自分たちに有利になるよう、あらゆる手段を講じている。まず、3人の委員からなる選挙管理委員会（EC）は、モディのお気に入りです。占められている。

彼らは何がヘイトスピーチにあたるかを含め、選挙違反に関するすべての論争について最終的な決定権を持つ。

第二に、最高裁判事は、政党への大口献金を対象とする選挙債制度を違憲とする判断を、7年の逡巡を経てようやくおこなった。遅れた理由は、献金者（企業）がどの政党にいくら献金したかを国民が知る権利を、選挙債制度が否定しているからである。そのリストは政府与党の BJP だけが知っていた。

明らかになった結果はこういふことだ。大企業のペーパーカンパニーが BJP に資金を流していたこと、権力者がそれを強要し、贈収賄が蔓延していたということだ。

BJP は大手印刷・電子メディアチェーンに圧倒的な影響力を持っている。このため、今回の公表による悪影響を最小限に食い止めることができる。

重要なのは、BJP が選挙運動やその他の目的のために、このような資金提供の大部分を得ているということだ。

第三に、政府機関は野党幹部たちを、単なる金銭的不正の疑いで逮捕している。マネーロンダリング防止法（PMLA）は、立証責任を被告人に転嫁し、捜査に時間がかかる限り保釈なしで拘留できる。つまりモディと BJP は、公権力の横暴を暴くべき情報公開を、自らのライバルを蹴落とすために利用していることになる。

いま標的にされているのは、ジャールカンド州のソーレン、デリー州のケジュリワルという2人の州首相（非 JP）である。今週、デリーの裁判所はケジュリワル州首相の保釈申請を却下し、少なくとも4月23日まで拘留期間を延長した。ケジュリワルが選挙終了前に釈放される可能性は低い。

対照的に、過去 6 年間、違法行為の疑いで政府の家宅捜索を受けた BJP の指導者はほとんどいない。2014 年以降、汚職事件に直面した 25 人の著名な野党指導者のうち、その後 BJP に参加した 23 人は完全な救済を受けている。

第四に、電子投票機（EVM）による不正操作の可能性については懸念がある。選挙プロセスにおける検証可能性と秘匿性を求めて EVM を試行し、その後放棄した多くの先進国の経験がある。インドの EC は、こうした懸念をまったく受け止めていない。

3 . BJP が政権獲得後に行ってきたこと

政策面では、BJP は前任者たちとどの程度違うのだろうか？

BJP が率いた最初の政権（連立）は、1998 年から 2004 年までである。彼らは、国民会議政府によって 1992 年に初めて実施された新自由主義の形態への経済シフトを受け入れた。また、冷戦後の米国やイスラエルとの戦略的再編成への転換を受け入れた。

ナレンドラ・モディ現首相は、2014 年の勝利後も同じ道を歩み続けている。同時に、グジャラート州首相時代の縁故資本家たちが、国家レベルでも寵愛を受ける縁故資本家になることを確実にした。

2020 年 9 月、政府は農業生産、加工、流通、小売の契約化と企業化を促進する 3 つの法律を導入した。

これらの法律は、農民の大規模な反対運動によって 2021 年 12 月に廃止された。しかし、2 年以上経った今も、政府は農民の要求に対して譲歩していない。農民は防衛的勝利を確保し、さらなる悪化を防いだが、経済状況は前進していない。

これからの時期、BJP は農地法が実現できなかった項目を達成するために努力することになるだろう。

対外的に、ヒンドゥーのイデオロギー的独自性は2つのレベルで表現された。

第一に、彼らは1998年にインドの核保有を公然と宣言した。

第二に、カシミールなどで「ムスリム問題」に対処するためにシオニストであるイスラエルを見習ったことである。その結果、パレスチナとの関係悪化という点では、歴代の政府の限界を凌駕している。

BJPの際立った危険性は、国内の政治文化面にある。その行動を導く基本的な枠組みは次のようなものだ：

- * すべての選挙上・政治上のライバルを排除または従属させる。
- * 民主主義制度と連邦制度の2本柱を空洞化する。
- * イスラム教徒を恐怖に陥れ、ゲットー化して二級市民とし、政治的に従順にさせる。
- * 異論を唱える場や意思を制限する。
- * メディアや教育においてイデオロギーの均質化を図り、ヒンドゥー主義を、インドを定義する支配的かつ永続的な常識とする。

過去10年間、BJPはヒンドゥー・プロジェクトを追求するため、全面的な改変を遂げてきた。モディの3期目の間に、モディ政権はこのような施策をさらに進めるだろう。

4. イスラム教徒の二級国民化

ここでは、CAA/NPR/NRC プロセス、ONOP (One Nation, One Poll) プロジェクト、学校教育に焦点を当てていく。

2024年7月1日から施行される3つの新しい刑法は、その象徴である。それは、表向きは植民地時代の弾圧と扇動に関する法律に取って代わるものだが、実際にはそれらをさらに悪化させるものである。

2019年12月、市民権改正法が初めて宗教差別を導入した、

特にイスラム教徒に対する差別を、市民権の原則に初めて導入した。

これが、しばしばムスリム女性が先頭に立つ、大規模な民衆の街頭抗議行動や市民の座り込み抗議を引き起こした理由である。

CAA によれば、2014 年末までに、バングラデシュ、パキスタン、アフガニスタンの近隣 3 カ国から非イスラム教徒（その圧倒的多数はヒンズー教徒）が移住してきた場合、5 年後に市民権を取得できる。なぜなら、「彼らは現地で迫害されていた」と想定されているからだ。

5 . バイオまでがんじがらめの国民登録

今回の選挙の後、10 年ごとの国勢調査と並行して、国民人口登録（NPR）が実施される。それは 2021 年におこなわれることになっていたが、COVID-19 の流行によりに延期された。国民人口登録は、最終的には全国市民登録の完成を可能にすることになっている。

NPR のもう一つの利点は、より包括的な国家監視を可能にする大規模なデータ入力である。

このプロセスはデジタル化プログラムにつながるため、大きな反響を呼んだ。それは政府によって保存された人口統計学的データと、バイオメトリック・データにリンクされた固有の識別番号「Aadhar」を連結するシステムである。政府はこの番号をあらゆる種類の個人取引にリンクさせようと努力を続けている。

Aadhar 番号の他に、NPR は次のことを要求している。パスポート、携帯電話、有権者 ID カード、運転免許証の番号、母国語、両親の出生地と生年月日を提出することである。

収集されたデータと、もとめられた情報とのギャップに応じて、「不完全市民」"Doubtful Citizens"という新たな巨大カテゴリーが生まれる。2013年から19年にかけてNRCが実施されたアッサム州では、3,300万人の住民のうち6%が不合格だった。この数字を全国に当てはめると、約8000万人になる。

政府が任命した特別な委員会と法廷が設置され、再考を求める訴えを処理し、最終的な判決を下す。最終的に無国籍の不法移民と宣告され、長期収容になる人々のために、既存の刑務所とは別に膨大な数の集団収容所が各州に建設される。

CAAは、ほとんどすべてのヒンズー教徒に逃げ道を提供することになる。しかし必要な書類を持っていないイスラム教徒は、不釣り合いに苦しむことになり、バングラデシュやパキスタンとは引き渡し条約がない。

野党が支配するいくつかの州は、このプロセス全体に反対しているが、ほとんどの州は反対しないだろう。

憲法の専門家であり、ハイデラバードのナルサール法科大学の副学長であるファイザン・ムスタファ教授は、このNRCプロセスについて次のように述べている：

今日のような二極化した環境では、イスラム教徒、リベラル派、政治的に異を唱える人々が、この非合法的な規定によって排除される主な対象となるだろう。同様に、貧しい人々、読み書きのできない人々、土地のない人々、女性や孤児も、疑わしい市民としてマークされるかもしれない。また、役人が疑わしき人というタグを外すために違法な報酬を求めるかもしれないので、これは多くの汚職につながるだろう。

BJP政府にとって都合なことに、CAAが法制化されて以来4年以上、違憲判決はおろか、この問題を取り上げることすらも繰り返して遅らされてきた。

6 . 国勢調査も国民統制に利用

BJP が基盤とする北部や中部の貧しい州の人口が、女性がより裕福で子供の数が少ない南部の人口に比べて相対的に増加している。次の国勢調査では、そのことが示されるだろう。そして、より多くの選挙区を作り、国や州レベルで BJP に有利なように境界線を引き直すために、ゲリマンダーが行われるだろう。

大統領委員会はすでに ONOP 制度を勧告し、国レベルの任期と州レベルの任期を同期させるように勧告している。これを実施するには、両院で 3 分の 2 以上の賛成、半数の州による批准、そして SC の承認が必要だ。しかし SC は、時に憲法の「基本構造」の保護者としての役割を裏切ることもある。たとえ BJP が必要な議員数に満たなかったとしても、非党員に賛同を求める手段に訴えるだろう。

ONOP（国・地方一斉選挙）は、州議会選挙で前面に出てくる地域的・地方的な問題を、国家レベルの問題にすり替えることを可能にする。ONOP は、こうした地域政党をすべて排除することはできないかもしれないが、国政への従属性を強める。

ONOP プロジェクトは、州に対する中央の統制を強化するための、より広範な取り組みの新たな一手段だ。

さらに加えて、

- * 物品サービス税（GST）のような税制措置の一元化

- * 州政府に様々な方法で干渉する親 JP 知事の任命

- * 中央から各州への警察、検察、監察機関や懲戒機関の派遣。法律や取り締まりは州の権限だが...

それらの干渉の全体的な結果は、連邦構造の深刻な弱体化だけでなく、インドの南北格差の先鋭化であり、それはやがてかつてないレベルに達する可能性がある。

7 . 学校教育が推進するヒンドゥー化

2014 年以降、モディ政権は教育制度におけるヒンドゥー・イデオロギーの教育と影響力の拡大を図ってきた。あらゆる種類の第 3 セクターへの教育の民営化を推進する一般的な新自由主義政策が行われている。

全国的な大学運営体の傘下にあるカレッジは、独自のコースを編成するために、より大きな自由裁量を受けている。

一方、デリーのジャワハルラール・ネルー大学のような中央大学や、BJP が支配する州の公立大学では大幅な統制強化が行われた。特に社会科学や歴史学部では、そうでなければ学生がヒンドゥーヴァ型の考え方に批判的になる傾向があるため、対策は強烈だった。

BJP は、まず自分たちの部下を上級管理職に任命した。次に彼らが人選や昇進を操作することによって、上層部からこの人事改革を進めてきた、次に、一般教員の選抜や昇進、カリキュラムやコースの変更、キャンパスの政治的・文化的生活の民主主義的性格の全般的な抑圧を押し付けた。

教育は学校レベルから始まる。公立・私立を問わず、ほとんどの学校は中央中等教育委員会 (CBSE) が定めたシラバスと最終試験に従う。CBSE は、全国教育研究訓練評議会 (NCERT) が発行する 12 年生までの教科書に基づいて教育課程を編成している。

当然のことながら、古今東西のインドの歴史と政治について、歪んだ不正確なヒンドゥーの見解を広めるために、カリキュラムの変更や教科書の大幅な書き換えが行われてきた。

2021 年後半、新たな一石が投じられた。官民共同と基金創立により、100 校の中等レベルの "陸軍幼年学校" が設立されることになったのだ。これらの学校は、防衛省管轄の既存の 33 の公的資金で運営されている学校とは異なる。インド国防軍の将校になるための国防大学入学試験を受験し、合格するための予備校である。

2022年5月から2023年12月までの間に、異なる料金体系を持つ40の私立学校が、新しい政策に沿って政府と覚書を交わした。これらの学校の60%は、BJPの政治家、ヒンドゥー教宗教団体、その他のヒンドゥーの仲間たちによって運営されている。

BJPが軍隊内の将校団をイデオロギー的に自分たちの方向性に変えていこうとする決意は明らかだろう。

8.3つの新しい刑法

刑事訴訟法（BNSS）、インド刑法（BNS）、インド証拠法（BSA）は刑法にヒンディー語の名称と略語を与えただけでなく、実質的な変更によって、以前よりも改悪されている。

その主な目的は、犯罪として捜査され処罰される可能性のある違法行為の範囲を広げたことで、反対派や評論家を恫喝し、反対意見を抑制することである。

非合法活動防止法（UAPA）は、テロ行為の定義を広げた。必ずしも実行行為である必要はなく、以下のような意味を含むあらゆる行為を含むことができる。すなわち、

- * インドの「統一」、「完全性」、「安全」、「主権」を脅かす「意図」、
- * 「意図」がなくても「その可能性が高い」もの、
- * 「インドまたは外国の人民または人民の一部に恐怖を与える可能性がある」感情を発生させるもの...

があげられる。無実の立証責任は被告人にある。

UAPAの規定では、この罪状は中央の国家捜査局のみが策定できたが、BNSでは通常の警察警視總監が策定できるようになった。

BNSS は、拷問が行われる可能性のある容疑者の拘留期間を延長し、保釈の確保を容易にした。逮捕者は誰でも手錠をかけられるようになったが、これは従来のルールとは異なるものである。BSA の下では、当局は捜査目的であらゆる種類の電子通信や機器を押収することができる。

率直に言って、全体像は憂鬱だ。いくら慰めになるとはいえ、誤った楽観論は避けなければならない。敵の強さと拡大する覇権を正確に評価する必要がある。

ヒンドゥー勢力の拡散と強化を阻む最大の客観的障害は、依然としてインド大陸の大きさと、その言語的、文化的、社会的、政治的・選挙的多様性である。このことは、カースト、ジェンダー、階級、地域の不公正はもちろんのこと、経済的困窮、生態系の劣化、民主主義の侵食に対する民衆の抵抗があることを保証している。

特に左派は、こうした闘いのために自らを、そして幹部を準備しなければならない。闘うべきことはまだ残されている。

著者紹介

作家、社会活動家。元デリー大学教授で、アムステルダムにあるトランスナショナル・インスティテュートのデリー拠点責任者

【翻訳チェック 鈴木頌】